

仕 様 書

1. 業務名

富裕層向けプロダクト誘客促進事業

2. 実施時期

契約締結の日～令和2年3月27日

3. 業務の目的

現在、国では訪日外国人旅行者数 2020 年 4000 万人、訪日外国人旅行消費額 2020 年 8 兆円等の新たな目標を掲げ、戦略的に取り組んでいるところであり、テーマ性・ストーリー性を持った魅力ある観光地域のネットワークを強化し、訪日外国人旅行者の滞在日数にあわせた広域観光周遊ルート形成により、訪日外国人旅行者の周遊を促進し、地域の活性化を図ることとしている。その中でも、高い観光消費や長期滞在が見込める富裕層の取込は急務となっている。

機構では、これまで、地域の観光資源をインバウンドの視点から洗い出し、ブラッシュアップするための取組を行い、観光コンテンツの充実化を図ってきたところである。また、特に富裕層に向け、訴求しうる瀬戸内のコンテンツ（宿、体験等）の抽出、モデルプランづくり、テストマーケティング等に取り組んできた。

令和元年度は、H30 年度に引き続き、海外旅行会社等がインターネット上で瀬戸内の情報を自己学習できるセルフトレーニングプログラム「Setouchi Training Platform」（以下、「E ラーニングプログラム」とする。）の提供を行うとともに、この学習内容を拡充する。また、広告キャンペーンを行い、より多くの旅行会社が利用するよう促し、旅行会社等の瀬戸内の観光コンテンツへの知識の拡大と、瀬戸内への新規誘客を図る。

4. 業務の内容

富裕層をはじめとした海外からの誘客を促進するため、質の高い観光コンテンツ情報の収集整理を行う。令和元年度は、H30 年度に続き、そのコンテンツをもとにこの学習内容を拡充し、オンライン上で海外の旅行会社等に提供する。

なお、実施にあたっては、機構及び機構が海外市場に対するマーケティング、プロモーションに関して業務提携をしている事業者（以下、「戦略的業務提携パートナー」とする）と十分協議をした上で行うこと。

■参考 URL E ラーニングプログラム「Setouchi Training Platform」

<http://training.setouchitrip.com/>

I コンテンツ情報の収集、整理

欧米豪の旅行会社が商品を造成する際に、また海外のメディアが瀬戸内を取り上げる際に必要となる、質の高いコンテンツの情報収集、整理を行う。

なお、情報収集、整理にあたっては、下記に例示する2テーマなどを参考にして、体験コンテンツも含めた観光コンテンツを選定し、情報を収集、整理すること。

① 新たにリストアップするコンテンツ数は、25コンテンツとする。

25コンテンツのテーマは、『サイクリング』・『アイランドホッピング』を想定している。

②自社が有するリレーションに限定されることなく、幅広い知見を持ってコンテンツのリストアップをすることとし、その手法や考え方も併せて提案すること。

リストアップにあたっては、戦略的業務提携パートナーの有する、現地の旅行専門マーケティング会社とのネットワーク、専門的知見を参考に、機構と十分に協議を行ったうえで行うこと。

(1) コンテンツ情報収集、翻訳、写真撮影等

①リストアップされたコンテンツについて、その情報（住所、連絡先、営業時間、休館日、ホームページなど）、写真（2～3カット）等を収集、整理したうえで、英語に翻訳することとし、その手法について提案すること（※）。写真の規格は、原則として、横1,920ピクセル×縦1,080ピクセル、72dpi以上とする。

※データの整理形式は、後記「Eラーニングプログラム」の（3）コンテンツ情報の提供を参照のこと。

②収集した情報、写真は2次利用を前提とし、特に写真については可能な限り現場撮影を行うこととし、撮影手法や撮影コンテンツ数等について提案（※）すること。

また、既存の写真を使用する場合は、権利関係等を含む許諾等の必要な手続きについて受託者の責任において行うとともに、肖像権等を侵害しないように十分調整等を行うこと。

※（例）利用者が外国人であることを踏まえ、外国人のフォトライターを起用するなど。

(2) 既存コンテンツのEラーニングプログラムへの追加

既存コンテンツ18コンテンツについて、Eラーニングプログラムの既存レッスンへの格納することを目的として、情報を整理すること。

なおうち15コンテンツについては、作成済の英語情報観光コンテンツについて、整理すること。

残り3コンテンツについては、は瀬戸内のデジタルプラットフォーム (<http://setouchitrip.com/>) に掲載されている記事のうち、既存のEラーニングプログラムに追加すべきコンテンツを選定し、(1)と同様に整理を行うこと。なお、文字情報については、瀬戸内のデジタルプラットフォームから引用することができるが、写真については、あらためて収集、許諾などの手続きを行うことが必要であり、受託者において行うこと。写真の規格についても(1)と同様とする。

(3) イントロダクションコンテンツ等の作成

① イントロダクションコンテンツ

(1) で収集したコンテンツ2テーマ25コンテンツについて、導入として、その概要を紹介する文章(イントロダクションコンテンツ)を日本語でライティングし、英語に翻訳すること。本数、文章量は以下を想定している。

- ・合計8記事(各レッスン3本、全体イントロダクション1本 計4本×2テーマ)
各200~300語程度 ※英語換算で
イントロダクションが、クイズコンテンツに連動するものであること

② クイズコンテンツ

2テーマに即したコンテンツをもとに、簡単な画像付きのクイズ(選択肢式。回答も含む)を日本語ライティングし英語翻訳すること。

クイズは以下の個数を想定している。

- ・クイズ6問 (3問×2コース)

③具体的な作成内容については、機構及び戦略的業務提携パートナーと協議を行い決定する。

II Eラーニングプログラム

Eラーニングプログラムへ、「I 欧米豪向け滞在コンテンツ情報の収集、整理」で収集、整理したコンテンツを格納するにあたり、同システムを管理する機構の現地旅行専門マーケティング会社に提供を行うために、必要な支援を行うこと

(1) 実施経費の支出

Eラーニングプログラムの作成、提供等に際して、戦略的業務提携パートナー及び現地旅行専門マーケティング会社が行う、以下の内容に必要な経費を計上し、戦略的業務提携パートナー及び現地旅行専門マーケティング会社からの請求に基づき、支出をすること。なお、経費としては、10,850千円(消費税及び地方消費税を含む)を見込んでいる。

<主な実施内容>

※戦略的業務提携パートナー及び現地旅行専門マーケティング会社が実施するもの。

- ① 既存のEラーニングプログラムからのカスタマイズ
- ② 英文でのコピーライティング※翻訳するものでない
- ③ 既存Eラーニングのシステムにおけるドイツ語版の開設
- ④ II（２）で提供された情報のフランス語、ドイツ語への翻訳
- ⑤ 利用促進のための広告出稿

（２）コンテンツ情報の提供

①英語情報

(a) Iで収集、整理した新規及び既存コンテンツ、イントロダクションコンテンツ、クイズコンテンツ等の情報を、戦略的業務提携パートナー及び現地旅行専門マーケティング会社に提供すること。提供するデータ形式は、Excel等のスプレッドシートを予定している。

(b)提供時期

すでにリストアップしている15の既存コンテンツ及びイントロダクションコンテンツについては、令和元年10月末を目処に、それ以外については、令和元年12月末までに戦略的業務提携パートナー及び現地旅行専門マーケティング会社に提供すること。

Ⅲ 報告書の提出

- (1) 提出物 事業実施報告書（A4判） 9部
事業実施報告シート 1部

(2) 提出場所 （一社）せとうち観光推進機構

(3) 提出期限 令和元年3月27日

なお、報告書の作成にあたっては、以下について留意のこと。

- ① 事前に監督職員の承認を受けること。
- ② 事業実施状況等をわかり易く編集すること。
- ③ 事業実施による効果を調査し、取りまとめること。

Ⅳ. その他

(1) 中国運輸局及び（一社）せとうち観光推進機構と十分協議しながら事業を進めること。

(2) 事業の実施にあたっては、「Japan. Endless Discovery.」のロゴマークを使用

- する等、国の進める広域観光周遊ルート形成促進事業の趣旨に沿って行うこと。
- (3) 広域観光周遊ルート「せとうち・海の道」のキャッチコピーである(主題)「The Inland Sea, SETOUCHI」(副題) Discover the Hidden Charms of West Japan 及びロゴマークを使用すること。